

水環境保全に関する課題の例

我が国では、いわゆる旧水質二法（公共用水域の水質の保全に関する法律及び工場排水等の規制に関する法律）が施行されてから半世紀が過ぎ、関係者の不断の努力により、かつての激甚な水質汚濁は改善されてきたが、地域の汚染問題から地球的規模の問題に至るまで、水環境保全に関する課題の例として、以下のようなものが考えられる。

- ① 水質環境基準（健康項目）の設定
- ② 水質環境基準（生活環境項目）と現実の水質悪化現象の整合性
- ③ 水環境における生態系・生物多様性の保全
- ④ 閉鎖性水域における水質改善
- ⑤ 未規制の小規模事業場や面源負荷への対応

⑥ 地下水・土壌汚染の未然防止対策

⑦ 公共用水域における水質事故への対応

⑧ 事業者の不適正事案への対応

⑨ 環境保全上健全な水循環の確保

⑩ 地球規模で深刻化する水問題

⑪ 地球温暖化による水環境への影響の懸念